



スーパーオイルポンプキット (Ape系エンジン用)

取扱説明書

商品番号：01-16-0061

適応車種

HONDA

Ape50 (AC16-1000001~)

Ape50[FI車] (AC16-1600001~)

Ape100 (HC07-1000001~)

Ape100 (HC07-1600001~)

Ape100 Type D (HC13-1000001~)

ドリーム50 (AC15-1000001~)

XR50モタード (AD14-1000001~)

XR100モタード (HD13-1000001~)

CRF100F (HE03-2400001~)

XR100R (HE03-1000001~)

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

Ape系エンジン用の強化オイルポンプキットです。

- ・Ape100の純正オイルポンプと比較して、25%増の吐出量になります。
- ・Ape50の純正オイルポンプと比較して、約105%増の吐出量になります。

排気量アップ等のチューニングにより発熱量が多くなったエンジンに、より多くのオイルを循環させることで、エンジンをより一層冷却させます。当社製5ディスク強化クラッチキットと同時装着する事で1次減速比が変更され、オイルポンプ回転数を増速する事が出来るため、さらにオイル吐出量を増加する事が出来ます。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

本キットはクラッチカバーの脱着等の作業が必要となります。

作業内容は、純正オイルポンプとキットのオイルポンプを交換するだけです。作業方法はホンダサービスマニュアルに準じます。作業に必要となりますので、ホンダサービスマニュアルは別途ご用意下さい。

取り付けには上記適応車種にあった純正サービスマニュアルを参照し、確実に作業を行って頂く事になりますが、サービスマニュアルは基本的な技術や知識を持っている方を対象としていますので、技術や知識をお持ちでない方が作業を行った場合は、正しく組み付け出来ない場合や、部品を破損させる可能性がありますので、十分ご注意ください。

取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は技術的信用のある専門店へご依頼される事をお勧め致します。

本キットは、オイルポンプのみのキットです。エンジン分解作業で必要となるガスケット、パッキン、Oリング等の必要部品は一切含まれておりません。エンジン仕様に応じて別途お買い求め下さい。

ボルト、パッキン、ガスケット類で、磨耗や損傷の激しい物は再使用せず、必ず新品の物をご使用下さい。

オイルポンプドライブギヤ・シャフト・カバー及びオイルポンプ周りのスクリー類は純正部品を使用しますが、磨耗や損傷の激しい物は再使用せず、必ず新品の物をご使用下さい。

他社製品（エンジン、クラッチ、オイルクーラー等）との組み合わせは一切なさないで下さい。部品を破損させる可能性があります。

又、他社製品との組み合わせにより、部品が破損した場合、当社は一切責任を負いかねます。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・オイルポンプボディガスケットは、必ず付属のガスケットを使用して下さい。異なったガスケットを使用した場合、オイルが循環せずエンジン焼き付き等の原因となる場合があります。

警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

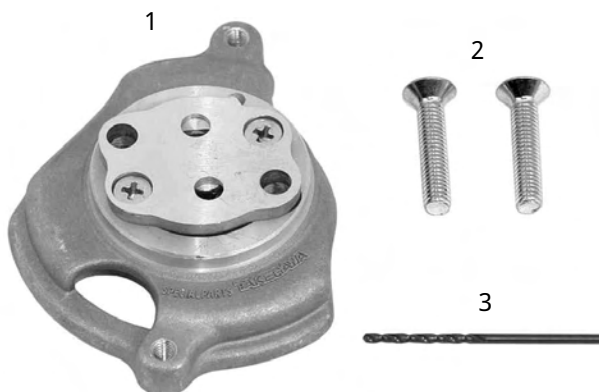
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。ただし交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

~ 商 品 内 容 ~



番号	部 品 名	数 量
1	スーパーオイルポンプComp.	1
2	M6 x 30 フラットヘッドスクリュー	2
3	ドリル 2.5mm	1

～ 取 り 付 け 要 領 ～

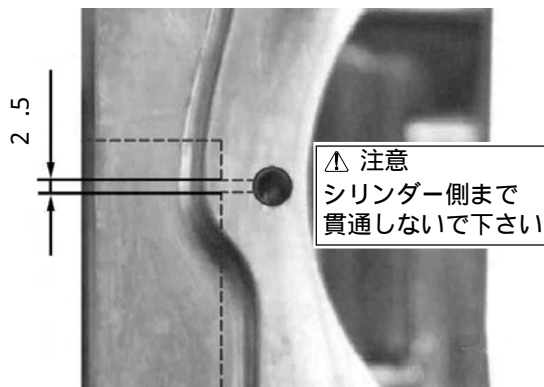
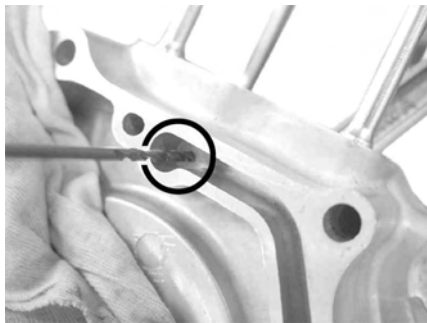
作業の際は、水平で安全な場所で、必ずメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に安定させてから、作業を行って下さい。

本キットの取り付け方法は、オリフィス部の加工以外はホンダサービスマニュアルに従い、純正オイルポンプを本キットのオイルポンプに交換して下さい。

組み立て時には、各ギヤ歯部及び摺動面にエンジンオイルを塗布して下さい。

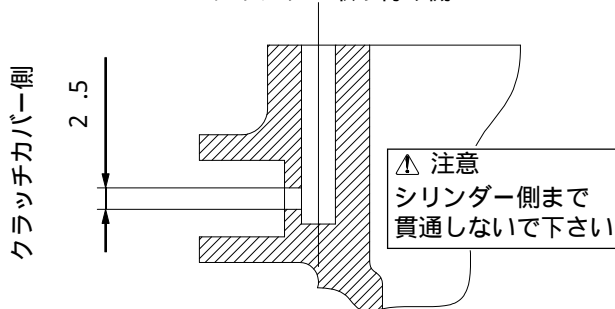
オリフィス部の加工

1. R クランクケースのオリフィス穴を、同梱のドリル 2.5 mm と電動ドリル等を用いて 2.5 mm に拡大します。
この時、穴はケースに対してまっすぐに向け、オリフィス部のみ拡大して下さい。
当社製 5 ディスク強化クラッチキット (02-01-0301) と同時装着される場合も、ノーマルクラッチで使用される場合も、どちらの場合でも 2.5 mm に拡大して下さい。
△ 注意：加工時の切粉がエンジン内部に入らないように、全て分解した状態で作業をするか、ウエス等で覆うなどして十分注意を払って作業を行って下さい。
△ 注意：加工は必ずオリフィス部のみにして下さい。ケース奥部分を貫通してしまうと、ヘッド側油圧低下の原因となり、エンジンを損傷する恐れがあります。
2. 穴の加工後は、切粉を完全に取除いてから組立て作業を行って下さい。



オリフィス部 上面

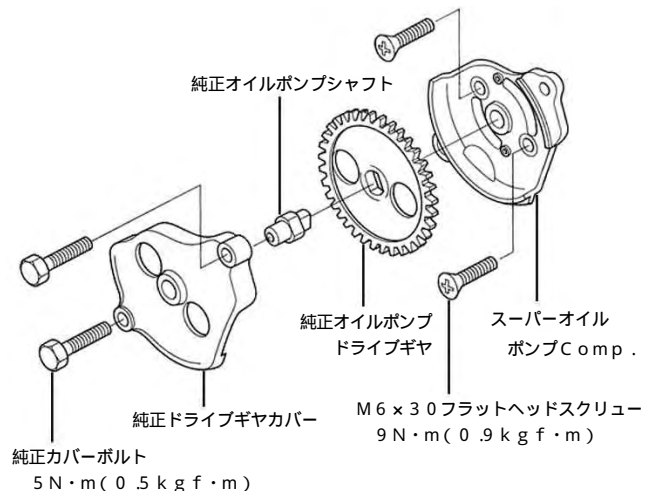
シリンダー取り付け側



オリフィス部断面図

スーパーオイルポンプの取り付け

1. 純正オイルポンプから、カバーボルト 2 本を取り外し、オイルポンプドライブギヤ・オイルポンプシャフト・カバーを取り外します。
2. スーパーオイルポンプ Comp. に、先程取り外したオイルポンプドライブギヤ・オイルポンプシャフト・カバーを組み付けます。
このとき、当社製 5 ディスク強化クラッチキット (02-01-0301) を同時装着されている場合は、オイルポンプドライブギヤは、5 ディスク強化クラッチキットに付属してくるギヤを使用して下さい。
3. カバーボルト 2 本を締め付けます。
締め付けトルク：5 N・m (0.5 kgf・m)
4. 組み立てたオイルポンプのドライブギヤを手で回して、軽く回転するか確認します。
問題なければ、オイルポンプのローター部分にエンジンオイルを装填します。
5. クランクケース側にエンジンオイルを塗布した Oリングを取り付け、M6 x 30 フラットスクリューを用いて、オイルポンプをクランクケースに取り付けます。
締め付けトルク：9 N・m (0.9 kgf・m)
(お使いの車両が Ape 50 の場合、キット付属の M6 x 30 フラットヘッドスクリューに必ず交換して下さい。)



6. R クランクケースカバーを取り付けます。
7. エンジンオイルを注入しますが、スーパーオイルポンプに交換することで、ポンプのオイル吐出量がノーマルより増加しますので、エンジンオイルはレベルゲージの上限まで注入しておいて下さい。

エンジン始動の前に

1. シリンダーヘッドの点火プラグの左上にある、オイルチェックボルトを緩め、メインスイッチ OFF のまま、オイルチェックボルトからオイルが出てくるまでキックスターターをキックして下さい。
2. オイルチェックボルトを元通り締め付け、オイルを拭き取ってからエンジンを始動して下さい。

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059
株式会社 SPECIAL PARTS 武川 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
URL <http://www.takegawa.co.jp>